

医療現場のワークライフバランスセミナープログラム

日時：令和7年10月23日（木）18：50～20：15

会場：宮崎県医師会館2階研修室及びWeb（Zoom）

18：50～18：55 まで女性医師支援に関連する日本医師会制作動画を放映します。

【司会：宮崎県医師会理事 上山 貴子】

1 補助金説明会（19：00～19：15）

「女性医師等支援に関する各種補助金について」

- ・宮崎県福祉保健部医療政策課主幹 山内 聖子（事前収録）
- ・宮崎県医師会常任理事 荒木 早苗

内 容

女性医師等の働きやすい環境整備に取り組む医療機関に対する補助金や復職・再研修・キャリアアップを希望する女性医師に対する補助金、これまで96名の女性医師が登録し好評いただいている保育支援サービス事業について説明します。

2 特別講演（19：15～20：15）

【座長：宮崎県医師会副会長 金丸 吉昌】

『人生の終わりに「ありがとう！幸せでした！」と思い合える生き方
を探して～5人の子供と男性育休～ 地方(福島)移住で得た宝もの』
大原綜合病院（福島県）脳神経外科 部長
福島県立医科大学 脳神経外科 客員講師

いわたて けんしょう
岩楯 兼尚 先生

講演要旨

「あなたに出会えて幸せだった！ありがとう！」と思い合える生き方とは何か。多様性やワークライフバランスが強調される時代に、私たちはどう生きるべきか……。演者は首都圏から震災後の福島へ移住し、仕事一辺倒の生活から「家庭崩壊の危機」を経験した。「仕事の代わりはいても、親の代わりはいない」という妻の渾身の一言を契機に、人生の評価軸を to do（何を成し遂げるか）から to feel（何を心で感じ合うか）へと徐々に転換。男性育休（福島医大脳神経外科で初）を取得、地域の温かな支援に助けられた大自然の中での子育て、五人の子の誕生を経て、地方永住の決断に至った。人生の先輩方の成功談・失敗談・後悔と教訓談、「25歳の自分に伝えたいメッセージ」を手がかりに、次世代ヘライフとワークの生命のバトンをどうつなぐかを考える。少子高齢化が進む日本、宮崎を元気にするために何が必要か、そして「人生の終わりに大切な人の心に何を残したいのか」・・・この問いを、会場の皆さまとともに深められたら嬉しいです。

- 日医認定産業医制度 生涯研修（専門）1.0単位 ※現地参加者のみ取得可能
- 日医生涯教育講座 1.0単位（CC:1）

主催：宮崎県医師会

共催：地域医療現場における働きやすい環境を考える会

（宮崎県医師会・宮崎大学清花アテナ DEI 推進室・宮崎県福祉保健部医療政策課）

参加者アンケートへの協力について（日本医師会）

講演会終了後、右記2次元コードから日本医師会アンケートにご回答いただきますようご協力をお願いいたします。

